

備

災害に備える

防災行政無線、戸別受信機を貸与します

防災行政無線が聞こえにくい場合、放送を屋内で受信できる戸別受信機を無償で貸与します。貸与台数は、1世帯又は1施設につき1台です。



【対象】 ※いずれか該当

1. 視覚又は聴覚障がいや身体障害者手帳の交付を受けている人のみの世帯
2. 浸水想定区域内及び土砂災害警戒区域内に所在する要配慮者利用施設（入所施設に限る）
3. 浸水想定区域内及び土砂災害警戒区域内に居住する75歳以上の人のみの世帯
4. 防災行政無線の屋外子局からの放送を聞き取りにくいと認められる地域に居住する75歳以上の人のみの世帯

避難所7か所を先行して開設

線状降水帯や大型の台風の発生時に、浸水や暴風などの自然災害の発生が想定されます。災害の発生又は予測されるときは、下記の避難所7か所を先駆けて開設します。

- | | |
|------------|-----------|
| ①下館中学校体育館 | ⑤関城中学校体育館 |
| ②下館西中学校体育館 | ⑥明野中学校体育館 |
| ③下館南中学校体育館 | ⑦協和中学校体育館 |
| ④下館北中学校体育館 | |

避難所の混雑状況が確認できます

市内の避難所の位置と開設・混雑状況がひと目でわかります。避難する場合に確認してください。



日頃から心がける避難準備

避難する時に持ち出すモノを確認

非常持出品の例

- 飲料水
- 食料品
- 貴重品（通帳・印鑑など）
- 救急用品（薬など）
- ヘルメット・防災ずきん
- ウェットティッシュ
- 携帯電話用充電器
- 使い捨てカイロ
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 予備電池
- 洗面用具
- タオル
- マスク
- 衣類
- 下着
- 毛布
- 軍手



防 災

自分の命、家族の命を守るためにすべきこと

市では、災害時の情報収集ツールを整備したり、自主防災組織に補助金を交付したりしています。いざという時に行動できるよう、今すべきことを考え、もしもを想定し普段から備えておくことが大切です。防災に関する事など、詳しくは問い合わせてください。

【申】問 消防防災課（本庁4階）

☎ 24・2132

補 体制を整える

自主防災組織活動育成事業費補助金

災害発生時には、自治会などによる自主防災組織が重要な役割を担います。市では、災害対策用資機材の購入費など、自主防災組織の活動を支援しています。

自主防災組織結成時（1組織1回限り）

防災用資機材などの購入費として **20万円**

防災訓練の実施など

組織加入世帯数 50 世帯未満 **1万円**

50 世帯以上 **2万円**



防災士育成補助金

地域における防災力の向上の担い手となる人材を育成するため、防災士の資格取得に要する費用を補助します。

補助限度額 1人あたり **6万2,000円**

定員 10人

活用例 研修講座受講料、資格取得試験受験料、防災士資格認定証登録料

要配慮避難者宿泊施設利用助成金

避難所の新型コロナウイルス感染症対策として、避難発令がされた際に、特に配慮を要する避難者が市内の宿泊施設を避難所として利用するために要する経費を助成します。

【対象】 ※いずれか該当

1. 65歳以上の人
2. 妊婦及び小学校就学前の子を養育する人
3. 要介護認定において、要介護3から5のいずれかの認定を受けている人
4. 身体障害者手帳1級又は2級を所持する人
5. 療育手帳マルA又はAを所持する人
6. 精神障害者保健福祉手帳1級を所持する人
7. その他市長が特に必要と認める人
8. 前各号のいずれかに該当する人に介助者として付き添う人（避難者1人に対して1人とする）

助成限度額

1人につき1泊あたり **3,000円**

集 災害情報を集める

防災行政無線

緊急情報を速やかに届けられるよう、防災行政無線を整備しています。放送が聞こえにくい場合は、下記の方法などで放送内容を確認してください。



防災無線再応答サービス

☎ **0120-0296-99**

回線が混雑してつながらない場合は、時間をおいて掛けなおしてください。

情報メール一斉配信サービス

防災行政無線や火災情報など、市からのさまざまな情報をメールで配信するサービスです。

なお、市公式LINEでも受け取ることができますので、友だち登録をして活用してください。



ホームページから確認

市ホームページから、過去の放送を確認することができます。



筑西市公式LINE

市公式LINEアカウントでは、防災行政無線や火災情報など、防災に役立つさまざまな情報を受け取ることができます。



防災ポータルページ

市公式LINEアカウントのリッチメニューからワンタッチで確認できます。避難所の情報や防災無線の過去の放送などを見ることができ、各種ハザードマップなどを確認できます。



市公式LINE

市ホームページ